

ABSライク(7810)

最も一般的な樹脂。
積層段差は市販のやすりで
平坦にすることが可能で、
後加工がしやすいのがメリット。

使い勝手が良い



透明(7870)

やすりで磨いてから
クリア塗装をすると、
ガラスのような透明度を
実現できます。

透明度が高い



ナイロン(PA)

サポート材が付かないので、
複雑な形状も再現可能。
強度もあり、汎用性の高い
材料です。

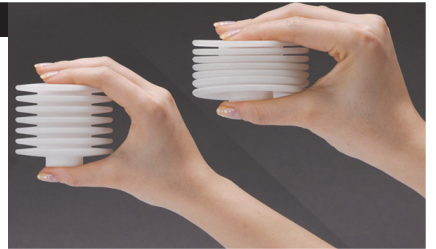
強い



ポリプロピレン(PP)

「しなり」が最大のポイント。
スナップフィットやヒンジ形状を
再現できるのは、この材料だけ。

しなる



ゴムライク(FLEX)

数少ないゴムライクの材料は、
ショアA硬度45度~80度まで
選択可能。
(サンプルは60度)

やわらかい



アクリル(VisiJet Crystal)

0.2mmから形状再現可能。
小さくて微細なモデルに最適です。
積層ピッチも細かいため、
段差が殆ど目立ちません。

こまかい



縦溝 : R1.25(0.625) ~ -0.5(0.25)

縦溝に丸い溝を彫りこんだ場合の再現性を確認できます。

文字 : +0.5(0.25) ~ 0.5(0.25)

材料名は凸文字、凹文字で刻印しており、
文字の再現性を確認できます。

緩斜面

緩いR形状を寝かせて造形した場合の
積層目を確認できます。裏側は反転形状です。

縦溝 : 幅2.5(1.25) ~ 1.0(0.5)

縦壁に溝を彫りこんだ場合の再現性を確認できます。
奥行きは幅の半分の寸法です。

溝 : 幅2.5(1.25) ~ 1.0(0.5) 深さ: 0.5(0.25)

天面に溝を彫りこんだ場合の再現性を確認できます。

球 : φ6.25(4.00)

球体形状の造形方向の違いによる積層目と
R形状の再現性を確認できます。

穴 : φ1.25(0.625)

横方向に貫通する穴の再現性を確認できます。
樹脂ごとの穴寸法の違いも比較が可能です。

サポートについて

- 光造形時に形状保持するための補助材です。
- サポート付でお届けし、お客様ご自身で
取り外して頂きます。
- 微細形状ですので、お届け時に破損する
場合があります。
- 一般プラスチックごみとして廃棄して下さい。

- ※ ()内はアクリル造形の場合の寸法です。
- ※ 詳細寸法は、INTER-CULTUREウェブサイトより
STLデータをダウンロードして確認できます。
- ※ 軸を中心に、ひねったり曲げたりすることで、
樹脂の特性をつかむことができます。

横幅:8.125(4.0)/厚み:2.5(1.25)/全長:50.0(25.0) ※リング部除く

■ 特徴

- 様々な面で構成されたサンプルから積層段差を確認できます。
- 樹脂ごとに異なる積層造形の形状再現性を確認できます。
- STLデータと比較し、積層造形品の寸法精度を確認できます。
→STLデータのダウンロード先はこちら
http://inter-culture.jp/Buy/products/detail.php?product_id=272
- 光造形品につきサポート材を確認できます。
- サポート材は、手で簡単に外すことができます。

■ 樹脂特性 / 外観色

- ABSライク(7810) : スタンダード光造形材料 / 乳白色
- 透明(7870) : 透明光造形材料 / 透明
- ナイロン(PA) : スタンダード粉末造形材料 / 白色
- ポリプロピレン(PP) : しなりのある粉末造形材料 / 乳白色
- ゴムライク(FLEX) : ゴムライク粉末造形材 / 白色
- アクリル(VisiJet Crystal) : 積層段差が目立たず滑らか / 黄透明

■ 積層ピッチ

- 0.1mm(粉末) / 0.15mm(光) / 0.0032mm(HD3000)

■ 使用上の注意

- 光造形で製造した商品は、高温多湿と紫外線に弱い樹脂ですので、高温多湿の元で管理すると変形する可能性、紫外線を浴びると変形、変色の可能性があります。
- 光造形で製造した商品は、高温に接すると発火の恐れがあります。全ての商品は、口に含むことを想定したものではありません。お子様がいらっしゃるお客様は、管理に十分お気をつけください。
- 光造形で製造した商品は、肌に当たることでもれにかぶれる方がいらっしゃいます。身に付けて使用しないでください。
- 全ての商品は、処分する際は、不燃物の扱いで廃棄してください。火をつけた場合は、有毒ガスが発生します。具体的な廃棄の方法については、各自自治体の指示に従ってください。
- 全ての商品において、お客様ご自身が商品を研磨材で処理する場合、発生する粉塵は人体に悪影響を及ぼします。必ず換気を良くし、マスクを着用して作業をしてください。

【お問合せ窓口: SOLIZE Products株式会社】

Address: 242-0001 神奈川県大和市下鶴間1623-14 三機大和ビル1階 / Phone: 046-408-0150 / Fax: 046-408-0120 / Email: info@inter-culture.jp